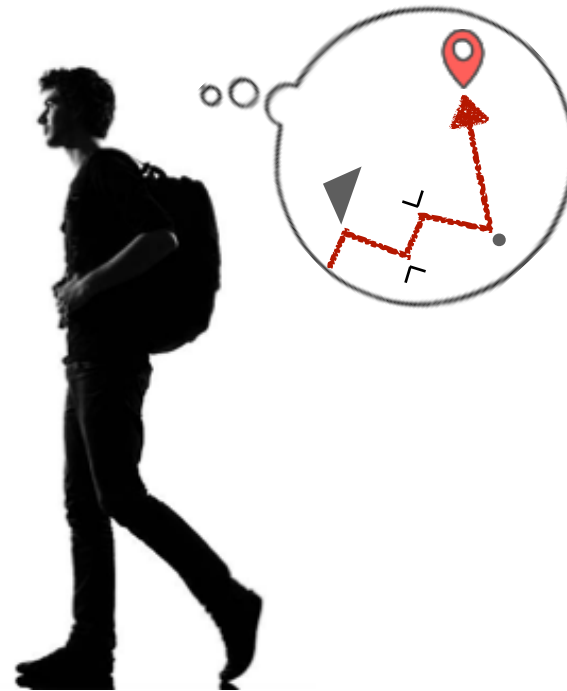


# 地図+GISの主な活用シーン



初めて訪れた場所で  
**読み解く**



再び訪れた場所で  
**思い描く**



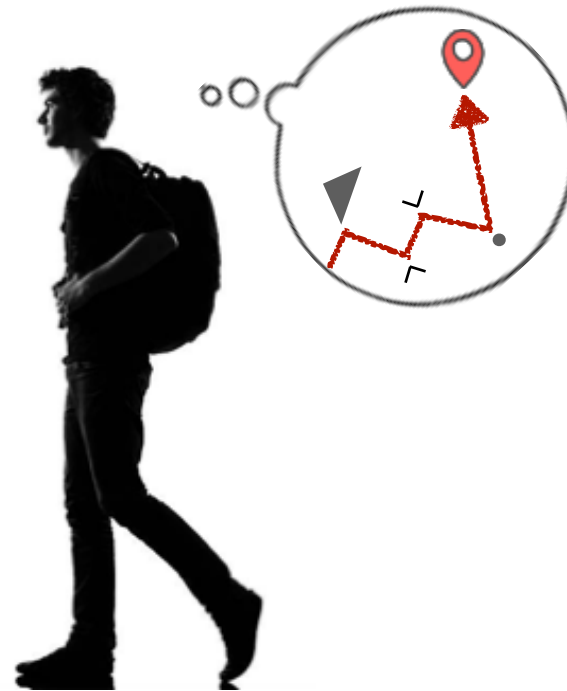
様々な地理表現を  
**閲覧する**

また最近では、GIS(Geographic Information System : 地理情報システム)の発展により、デジタル機器を使って地図情報を扱う機会が増えました。  
GISを使うことで、経路探索以外にも、様々な用途の地図に手軽に触れることができます。

# 地図+GISの主な活用シーン



初めて訪れた場所で  
読み解く



再び訪れた場所で  
思い描く



様々な地理表現を  
閲覧する

ただし今回の調査では、地図の用途を経路探索のみに絞りました。  
今回は、頭の中で思い描く地図「**認知地図**」とは何なのか。また、人間はどのように地図から「**認知地図**」をつくりだしているのか。その両面から、認知プロセスを紐解きます。